

ショートフィルム専門のオンライン映画館 ブリリア ショートショートシアター オンライン

**フランス映画祭2021 横浜と今年もコラボレーション企画を展開
フランスショートフィルムの特集配信（11/5-30）および
オンライントークイベント（11/12）を開催！**

URL <https://sst-online.jp/magazine/11232/>

株式会社ビジュアルボイス（渋谷区：代表取締役 別所哲也）が運営するショートフィルム専門のオンラインシアター「ブリリア ショートショートシアター オンライン（以下、BSSTO）」では、昨年に続き、**11月11日（木）～開催のフランス映画祭2021 横浜**とコラボレーションし、フランスで制作されたショートフィルムの特集配信および、フランスでの映画制作を経験した監督2名をゲストに迎え、「ショートフィルム制作におけるフランスとの合作、フランス映画の魅力について」をディスカッションするオンライントークイベント「特別マスタークラス」を開催します。

イベントのゲストは特集でも配信する『フレネルの光』平井監督（SSFF & ASIA 2021ジャパン部門優秀賞/東京都知事賞受賞）と、『あとさんねん』のペドロ・コランツ監督（SSFF& ASIA 2018ベストアクターアワード受賞）。SSFF & ASIAシニアフェスティバルディレクターの東野がモダレーターをつとめ、フランスとの合作やショートフィルムの魅力についてお話を伺います。作品配信およびオンライントークイベント「特別マスタークラス」の視聴は無料です。

ぜひご覧ください。

URL <https://sst-online.jp/magazine/11232/>

フランス映画祭2021 横浜コラボレーション企画 オンライントークイベント 2021年11月12日（金）8:50AM～

オンライントークイベント「特別マスタークラス」ゲスト



監督：平井敦士

1989年、富山市水橋生まれ。東京の映像専門学校（バンタン映画映像専門学院・映画監督本科）を卒業し、2012年に渡仏。パリの映画学校（ESEC）で学んだ後、映画監督ダミアン・マニヴェルに師事。助監督として多くの撮影現場に参加し映像制作を学ぶ。地元富山市水橋で撮影した短編映画「フレネルの光」が、第73回ロカルノ国際映画祭のインター・ナショナルコンペティション部門にノミネートされる。

『フレネルの光』（Return to Toyama）フランス、日本/24:34/ドラマ/2020

フランスで夢を追うため、たくみは父の反対に逆らって日本を離れた。7年ぶりに帰るふるさと富山。自転車を漕ぎながら取り残された町に懐かしい風景と思い出を繋いでいく。亡くした父に会いに行けぬまま。



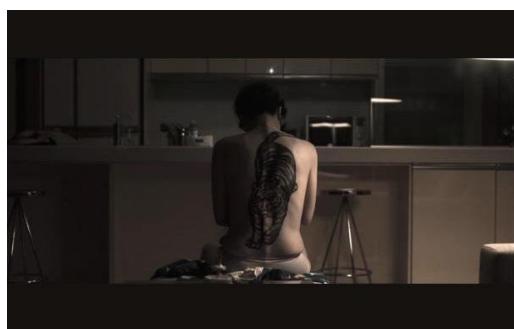
監督：ペドロ・コランツ

マラガ映画祭やバームスプリングス国際映画祭など世界中の映画祭で受賞歴を持ち、短編作『SERORI』は2014年最優秀短編スペイン映画として雑誌Cahiers du Cinemanilに掲載されるほか、翌年のベネチア国際映画祭でも上映された。

『あとさんねん』（Ato San Nen）フランス、スペイン/25:00/コメディ/2018

未亡人マリッサは、スペインの片田舎で、愛犬ティコと一緒に暮らし。ある日、マリッサとティコを、日本人男性、博（ひろし）が尋ねる。この思いもよらぬ来客は、マリッサの息子の友達だと言う。お互いの言葉が分からぬにも関わらず、マリッサと博は意思疎通を試みる。

他フランスショートフィルム特集の配信作品は2ページ目に紹介が続けます。



『サベージ・ナイト』(SAVAGE NIGHT)

監督 : Kristof Sagna / フランス、日本/20:00/ドラマ/2015

ヤクザの元で働く売春婦のアイコは、ある夜同僚の女の一人が休んだため、その女の元を訪ねるよう命じられる。家には女の死体と誰にもその存在を知られていなかつた赤ん坊がいた。赤ん坊を連れだしたアイコはその子を守るために、自らを危険にさらす行動に出る。突如母性に目覚めたアイコを体当たりで演じるのは日本が誇る演技派女優、寺島しのぶ。危険をかえりみない彼女を見守るヤクザを国際的にも評価の高い寺島進が演じる。

オンライントークイベント「特別マスタークラス」 概要

【配信日時】2021年11月12日（金）8:50～ ※後日アーカイブ配信いたします。

【配信URL】<https://www.youtube.com/c/フランス映画祭2021横浜> (フランス映画祭2021 横浜公式チャンネル)

【対象作品】『フレネルの光』(Return to Toyama)、『あとさんねん』(Ato San Nen)

【トーケゲスト】平井敦士監督、ペドロ・コジヤンテス監督

【テーマ】 ショートフィルム制作におけるフランスとの合作、フランス映画の魅力について

【モレーター】SSFF & ASIA シニアフェスティバルディレクター 東野正剛

フランス映画祭2021 横浜 <開催概要>

Festival du film français au Japon 2021

期間・会場：2021年11月11日（木）～11月14日（日）全4日間
みなとみらい21地区を中心を開催

プログラム：

- ①11/12（金）～14（日）フランス映画最新作の上映
- ②11/11（木）オープニング・セレモニー、ドライブインシアター
- ③特別マスタークラスなど

主催：ユニフランス

共催：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、横浜市

特別協賛：日産自動車株式会社

公式サイト：<https://www.unifrance.jp/festival/2021/>



フランス映画祭 2021 横浜

ブリリア ショートショートシアター オンライン

国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」が
厳選したショートフィルムを毎週水曜日に配信しているオンラインシアターです。
2008年2月～2017年12月まで横浜みなとみらいで運営した
ショートフィルム専門映画館「ブリリア ショートショートシアター」の
ブランドを引き継ぎ、2018年2月にスタートしました。

簡単な会員登録をいただければ、常時12作品ほどを無料で
視聴いただけます。

短い時間ではありますが、人間の優しさや強さ、豊かな人生のヒントを
教えてくれる、素晴らしい映画を皆さんのお日常にお届けする
オンラインシアターをめざし、映画を暮らしに取り込むヒントになる記事も
掲載しています。

<https://sst-online.jp/>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ビジュアルボイス

担当：田中 TEL : 03-5474-8201 / E-mail : press@shortshorts.org

画像はこちらよりダウンロードいただけます。

https://drive.google.com/drive/folders/1F_q2-eb0se0JayulQgXsL5zWhVwwbMTS?usp=sharing